

伊那市、富士見町がモニターツアー

長野県の伊那市観光協会と富士見町観光協会では、首都圏の旅行会社と観光メディアを対象に、長野県観光機構の協力のもと、来年度の信州D.C.に向けて、伊那市と富士見町が広域連携した「南アルプスの山岳観光を促進する」モニターツアーを10月18、19日に開催した。今年から国民の祝日「山の日」が制定され、今後ますます「山岳観光」が注目されることから、南アルプスの魅力をさまざまな角度から体験してもらい、メディアでの観光情報発信を拡大強化していく目的で実施された。

【古沢 克寛】

ツアー1日目は、午前10時にJR富士見駅集合。同駅からシャトルバスに乗り換えて、富士見パノラマリゾートに向かった。スキー場の「ゴンドラすずらん」に乗って山頂駅に移動、まずは山頂草公園や八ヶ岳展望台を見学した。山頂草公園は5月のカタクリ、6月のすずらん、釜無ホテルアツモリソウなど、春・夏・秋にかけて約150種類の山野草が楽しめる。恋人の聖地に認定さ

る。恋人の聖地に認定さ
30分から「雲海ゴンドラ」も運行した。
山頂駅の売店では、オリジナルの赤いルバーブソフトクリームを試食。美しいピンク色と爽やかな酸味が特徴で、スツキ

た。ここから旅行会社とメディアのグループに分かれて行動し、メディアグループは山頂駅で電動アシスト付きのマウンテンバイク(MTB)を借りて、ツーリング体験を行った。山道のツーリングであったが、電動アシスト付きなので登り坂も楽々と進むことができた。「マナスル山荘本館」にMTBを駐輪し、そこから先は歩いて入笠山(にゅうかさやま)の山頂まで登山した。折り返し下山して、昼食はマナスル山荘本館で今年3月にテレビ番組で紹介され注目を集めている特製「ビーフシチュー」をいただいた。本格的なビーフシチューで、焼きたてパンも美味しかった。昼食後に再びMTBツーリング体験で入笠高原まで移動し、旅行会社グループと合流。MTBからはバスに乗り換え、次の視察場所である千代田湖に移動し、続いて本日の宿泊先である「高遠さくらホテル」へ向かった。

高遠さくらホテルは高遠湖を通して桜で有名な高遠城址公園を見渡すことができる天然温泉の宿泊施設。美容液のようなとろみのある温泉が人気で日帰り入浴も可能だ。夕刻から富士見町と、クロスプロジェクト、み

南アルプス山岳観光

はらしファーム、伊那市観光の観光PRを実施。引き続き懇親会が行われた。

モニターツアー2日目は、朝から旅行会社グループと別れて、午前8時にホテルを出発。ジャンボタクシーで杉島大曲まで移動して下車。そこから先の林道は一般車両通行止めのため、徒歩で巫女湖周辺に向い、1時間30分ほど紅葉散策。今秋の紅葉はあまり良くないという話だったが、清流

沿いの林道を進むにつれ、素晴らしい紅葉が少しずつ見えてきた。巫女湖は三峰川源流にある清流で、近くの岩場から霊泉「延命水」が大量に湧き出ている。湧水を汲み、その場で水を沸かして珈琲を淹れて飲んだ。昼食は鹿ジビエ料理の「さんざん亭」で要予約の特製ランチをいただいた。鹿肉は臭みなどまったく無く、見た目でも楽しめる創作ジビエ料理でとても美味しかった。できれば宿泊して夕食や朝食も食べてみたいと思った。



鹿ジビエ料理の宿「さんざん亭」特製ランチ



富士見パノラマリゾートの八ヶ岳展望台



MTBツーリング体験



巫女湖周辺の紅葉散策



巫女湖の霊泉「延命水」

高遠さくらホテルは高遠湖を通して桜で有名な高遠城址公園を見渡すことができる天然温泉の宿泊施設。美容液のようなとろみのある温泉が人気で日帰り入浴も可能だ。夕刻から富士見町と、クロスプロジェクト、み

道の駅「南アルプスむら長谷」でトイレ・買物休憩をして、旅行会社グループと再び合流。帰路の途中、杖突峠の無料展望コーナーを見学して、JR茅野駅で現地解散となった。両日とも晴天に恵まれ、駆け足であったが、南アルプスの見どころの一端を体験することができた。ほかの季節であれば、トレッキングや日帰りミニ登山など、また他にも魅力的な観光素材が埋もれているはずなので、別のシーズンにもぜひ訪れてみたい。